ZOOM H1 XLR 各部の説明

本体のボタンが沢山ある部分を上に向け、ふたつのコンボジャックと取り外しボタンがある部分を時計の12時方向へ向けて机の上に置いてください。

次の順番でH1 XLRの各部を説明します。本体上部、本体表面、左側面、右側面、背面の順番です。

# 本体上部– 左から順に

## INPUT1コンボジャック（XLRとTRSのどちらかが使用できる端子です）、製品左側面に向かってXLRプラグ取り外しボタン

## INPUT2コンボジャック（XLRとTRSのどちらかが使用できる端子です）、製品右側面に向かってXLRプラグ取り外しボタン

# 本体表面

上から順に次のように位置します。

## 上の中央に32-bit Floatに対応していることを示す四角いシール

## そのしたに、ディスプレイ

## そのしたに、一列に並んだ4個の四角いボタン

## そのしたに、中央の1個の四角いボタン

## そのしたに、左右、縦2個ずつの小さな丸いボタンと、中央のややくぼみを感じる丸いボタンのグループ（以下、5個の丸いボタンのグループと表現します）

一列に並んだ4個の四角いボタン（左から操作キー1、操作キー2、操作キー3、操作キー4）は、 画面（モード）によって機能が異なります。

### 録音待機と録音チュウ画面では、左のボタンから順に

#### 操作キー1で、録音モード（モノラル 2トラック、ステレオ、モノラル）を切り換えます。モノラルではINPUT1のみ、またはマイク／ライン入力端子のLのみ使用します。

#### 操作キー2で、ミキサー画面を表示します。

#### 操作キー3で、マークを追加します。録音待機中は無効です。

#### 操作キー4で、録音チュウの、または最新の録音ファイルをゴミ箱に移動します。

### 次に再生画面では、左のボタンから順に

#### 操作キー1で、ファイルオプション画面を表示します。

#### 操作キー2で、3秒戻します。

#### 操作キー3で、10秒進めます。

#### 操作キー4で、再生中のファイルをゴミ箱に移動します。

### 次にメニュー画面では、左のボタンから順に

#### 操作キー1で、1つ前に戻ります。

#### 操作キー2で、カーソルを上に移動します。

#### 操作キー3で、カーソルを下に移動します。

#### 操作キー4で、メニューに入る、または決定します。

### 次にファイルリスト画面では、左のボタンから順に

#### 操作キー1で、ファイルオプション画面を表示します。

#### 操作キー2で、カーソルを上に移動します。

#### 操作キー3で、カーソルを下に移動します。

#### 操作キー4で、ファイルをゴミ箱に移動します。

中央の1個の四角いボタンは、メニュー画面を表示します。

5個の丸いボタンのグループは、次のような役割があります。

### 中央の大きなボタンはレックキーです。録音を開始、または停止します。（すぐ上にある小さなくぼみは録音インジケーターです）

### 次に、左上のボタンはSTOPキーです。録音や再生を停止します。

### 次に、右ウエのボタンはPLAY/PAUSEキーです。録音したファイルを再生します。また録音や再生を一時停止、再開します。

### 次に、左下のボタンはREWキーです。再生チュウまたは一時停止中に、ファイルの先頭または前のマークに移動します。ファイルの先頭付近ではファイルリスト画面を表示します。ナガ押しすると早戻しします。

### 次に、右下のボタンはFFキーです。再生チュウまたは一時停止中に、次のマークまで移動します。マークがなければファイルリスト画面を表示します。ナガ押しすると早送りします。

# 左側面

上から順に次のように位置します。

## 入力レベル切り替えスイッチ(マイク/LINE)

## INPUT1にマイクを接続するときは「マイク」（本体上部側）に、ラインレベル機器を接続するときは「LINE」（手前側）にセットします。

## そのしたに、ヘッドフォン／ライン出力端子（ステレオミニ端子）

## そのしたに、スピーカー／ヘッドフォン音量ダイヤル（最大と最小で回転がとまります）

## そのしたに、microSDカードスロットの蓋（本体表面側に爪をかける切り欠きがあり、上から下方向に開きます。microSDカードを入れるときは、microSDカードの切り欠きが上になる向きで、端子面を表面にして、カチッというまで押し込んでください。取り出す時はもう一度押し込んでください。）

# 右側面

上から順に次のように位置します。

## 入力レベル切り替えスイッチ(マイク/LINE)

## INPUT2にマイクを接続するときは「マイク」（本体上部側）に、ラインレベル機器を接続するときは「LINE」（手前側）にセットします。

## そのしたに、マイク／ライン入力端子（ステレオミニ端子）

## そのしたに、楕円ケイのUSB Type-C端子（背面側には、小さな丸いネジ穴があります）

## そのしたに、電源スイッチ（スライドスイッチです。下にスライドして留めると電源オンまたはオフします。カチッというまで上にスライドすると、全てのボタン操作が無効になります。ホールド機能と呼びます。）

## 一番下の手前のカドにストラップ穴

# 背面

本体を裏返してください。上から順に次のように位置します。

## 左右のカド付近に1つずつ丸いゴム足

## それらのしたに、小さな丸いネジ穴

## それらの間、中央に、内蔵スピーカー（小さな穴が沢山空いています）

## そのしたに、三脚に取り付けるためのネジ穴 （1/4インチ）

## そのしたに、電池カバー（三脚を取り付けるためのネジ穴の左右にある2つの爪を手前に引いて開けます。単3電池を2本使用します。2本とも電池のマイナス側をバネのある側に合わせて入れてください。電池カバーを付けるときは、電池カバーの下側にある2つの小さな突起を、本体の電池収納部の下側に合わせてはめこみ、電池カバーの上側をカチッというまで押してください。）

## そのしたに、横長のゴム足

© 2024 ZOOM CORPORATION Z2I-5390-01